

環境、社会に貢献する良好な緑地、取り組みを評価する「緑の認定」

S E G E S(社会・環境貢献緑地評価システム)は、

緑の殿堂2か所他の企業緑地を認定しました。



公益財団法人都市緑化機構（会長 市川 晃）では、民間事業者が所有、管理する緑地の価値を、その取組が市民や環境、社会にとっていかに素晴らしいものなのかを客観的に評価する「緑の認定」制度 S E G E S（シージエス：社会・環境貢献緑地評価システム）を運営し、S E G E S評価・認定委員会では、企業緑地を評価し、認定ラベルの決定とステージ昇格の可否を審査します。

この度、S E G E S評価・認定委員会での審議を経て、そだてる緑 緑の殿堂2か所、ステージ昇格2か所、都市のオアシス 更新8か所を認定しました。

●『緑の殿堂』昇格

- 「株式会社グリーン・ワイズ 本社事業所」(株)グリーン・ワイズ（東京都多摩市）
- 「出光興産株式会社 北海道製油所」出光興産(株)（北海道苫小牧市）

●認定ラベルのステージ昇格『そだてる緑』

Excellent Stage 2 → Excellent Stage 3

- 「NTT株式会社 横須賀研究開発センタ」 NTT(株)（神奈川県横須賀市）
- 「戸田建設株式会社 筑波技術研究所」 戸田建設(株)（茨城県つくば市）

●『そだてる緑』更新

Excellent Stage 2

- 「JESCOホールディングス株式会社 JESCO那智勝浦の保安林」JESCOホールディングス(株)
(和歌山県那智勝浦町)

●『都市のオアシス』更新

[2013年度の認定から更新4回目のサイト]

- 「ThinkPark Forest」(株)世界貿易センタービルディング他（東京都品川区）
- 「タカシマヤ タイムズスクエア」東神開発(株)（東京都渋谷区）

[2016年度の認定から更新3回目のサイト]

- 「コクーンシティ」片倉工業(株)（埼玉県さいたま市）
- 「東京スクエアガーデン 京橋の丘」東京建物(株)（東京都中央区）
- 「東京ガーデンテラス 紀尾井町」(株)西武不動産プロパティマネジメント（東京都千代田区）

[2019年度の認定から更新2回目のサイト]

- 「HAKKOパーク」万田発酵(株)（広島県尾道市）
- 「三越日本橋本店 日本橋庭園」(株)三越伊勢丹（東京都中央区）

[2022年度の認定から更新1回目のサイト]

- 「大阪梅田ツインタワーズ・サウス」阪神園芸(株)（大阪府大阪市）

■ 申込から認定までの流れ

申込（書類審査）	現地審査	認定委員会	認定証授与式
2025年3月～2025年6月	2025年5月～2025年6月	2025年8月5日	2025年11月10日予定

■認定方法

(公財)都市緑化機構理事長が委嘱した下記委員により構成するSEGES評価・認定委員会での審議を経て認定する。

委 員 長	仙田 満	東京工業大学 名誉教授
委 員	井上 洋	明治大学国際日本学部 兼任講師
	北栄 隆一	株式会社日本政策投資銀行 課長
	森本 幸裕	京都大学 名譽教授、公益財団法人京都市緑化協会 理事長
	柳井 重人	千葉大学大学院園芸学研究院 教授
	山崎 誠子	日本大学短期大学部建築・生活デザイン学科 准教授
	望月 一彦	国土交通省都市局 公園緑地・景観課 緑地環境室長
	柳野 良明	公益財団法人都市緑化機構 専務理事
制 度 担 当	寺田 良二	公認会計士
	平松 宏城	株式会社ヴォンエルフ 代表取締役、株式会社Arc Japan 代表取締役

(2025年4月現在 敬称略)

SEGES(シージェス)とは

SEGES (Social and Environmental Green Evaluation System) は、企業等によって創出された良好な緑地と日ごろの活動、取り組みが、地球温暖化やヒートアイランド現象の緩和、地域生態系の保全、良好な景観の保全と創出、地域社会とのコミュニティ醸成や安心・安全なまちづくり等、社会や環境に貢献していることを、第三者審査会により評価し、(公財)都市緑化機構が認定しています。

SEGESは、事業者が所有する緑地の優良な保全、創出活動を評価・認定する『そだてる緑』、開発、建築に伴う優良な緑地環境計画を評価・認定する『つくる緑』、快適で安全な都市緑地を提供する取り組みを評価・認定する『都市のオアシス』の3つの部門から構成されています。2017年からは、SEGES認定を10年以上継続、そだてる緑「Superlative Stage」を3回連続で更新し、他社の模範となる緑地を『緑の殿堂』として認定しています。2025年4月現在で157箇所の企業緑地を認定しています。

<公式WEB <https://seges.jp/>>

SEGESは、「低炭素まちづくり実践ハンドブック」や「生物多様性に配慮した緑の基本計画策定の手引き」(以上、国土交通省)に記載されたり、「自然共生サイト」認定(環境省)とも連携しています。2023年からは、実物資産(不動産・インフラ)を開発・保有・運用する会社やファンドを対象に、その環境・社会・ガバナンス(ESG)の進歩を測る年次のベンチマーク評価「GRESB(グレスブ・グレスビー)」の「GRESB Real Estate」の評価項目のうち、「グリーンビル認証」(GRESBが承認する環境に配慮した物件の認証)と認められています。「グリーンビル認証」の項目は、設計建設(design and/or construction)、室内(inner)、運用(operation)の3つの分野からなり、『そだてる緑』と『都市のオアシス』は、「運用」、『つくる緑』は「設計建設」として申請できるようになりました。

【参考】

自然共生サイト : [https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/30by30alliance/kyosei/](https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/30by30alliance/kyousei/)
GRESB : <https://www.gresb.com/nl-en/>
今後も全国で、『そだてる緑』『都市のオアシス』『つくる緑』の普及と拡大に努めてまいります。
なお、本事業は住友林業株式会社の特別協賛をいただいております。

お問合せ先 公益財団法人都市緑化機構 SEGES事務局 担当 菊池・小田
〒101-0051千代田区神田神保町3-2-4 田村ビル2階
電話 : 03-5216-7191 FAX : 03-5216-7195
E-mail : midori.info@urbangreen.or.jp

■ NTT株式会社 横須賀研究開発センター

認定ラベル : そだてる緑 Excellent Stage 3

緑地形態 : 敷地内緑化（樹林、草地、グランド、果樹園）

所在地 : 神奈川県横須賀市

事業者 : NTT株式会社



三浦丘陵の高台に位置し、太平洋を望む研究所の緑地で、四季折々の変化に富んだ景観は、横須賀風物百選にも選ばれています。多摩・三浦丘陵の緑地の一部であることを認識し、関係自治体、専門家、企業との情報交流で得た知見を活かし、新たな緑地管理に挑戦されている点を高く評価しました。

■ 戸田建設株式会社 筑波技術研究所

認定ラベル : そだてる緑 Excellent Stage 3

緑地形態 : ビオトープ、樹林、屋上・壁面緑化

所在地 : 茨城県つくば市

事業者 : 戸田建設株式会社



外周緑地、芝生広場、つくば再生の里、グリーンオフィス棟など、生物多様性・地域生態系に配慮した緑地を有する研究所です。本業として行う緑化技術開発について、科学的知見を交えたライブプレゼンテーションの実施、環境学習イベント等を通じた地域還元等、先導性のある取組を高く評価しました。

■ 株式会社グリーン・ワイズ 本社事業所

認定ラベル : そだてる緑 Superlative Stage／緑の殿堂

緑地形態 : 屋上緑地、農地、外周緑地

所在地 : 東京都多摩市

事業者 : 株式会社グリーン・ワイズ



多摩丘陵に位置し、里山の植生を再現した樹林地と宿根草等を主体とする屋上ガーデンにより構成されています。専門性と技術力に基づいた緑地管理に加え、農薬や化学肥料に頼らないIPM管理の実践、選択性除草等の環境配慮が徹底されており、また、自然共生サイトの認定の取得を高く評価しました。

■ 出光興産株式会社 北海道製油所

認定ラベル : そだてる緑 Superlative Stage／緑の殿堂

緑地形態 : 工場緑化（樹林地、芝地、草地、池）

所在地 : 北海道苫小牧市

事業者 : 出光興産株式会社



「産業と自然が融合する緑豊かな公園工場」に基づき、厳しい自然条件を工夫と試行錯誤で克服した緑地を永年にわたり、保有・管理しています。「出光生きもの調査隊」の実施や八重桜並木の一般公開、バスカップパンク運営への積極的関与など、地域を先導する工場緑化の模範として高く評価しました。

【2025年度更新審査における認定サイト】

『そだてる緑』 更新



JESCO那智勝浦の保安林

『都市のオアシス』 更新

